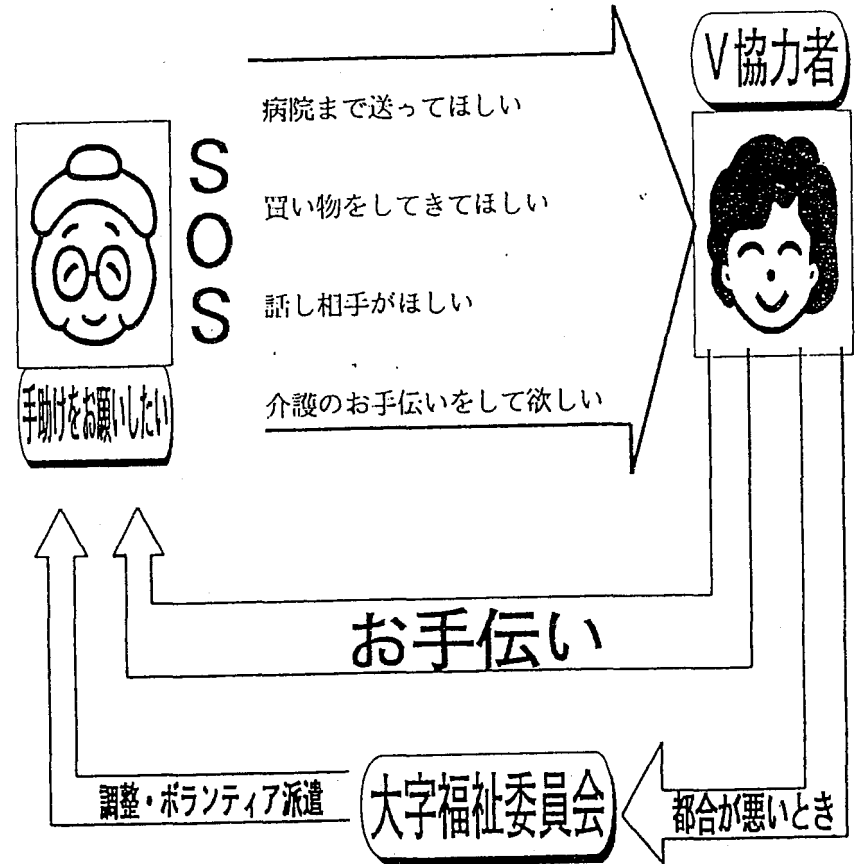


買い物してきますよ

買い物のついでするとき、家族と離れて暮らされている方など、家族に代わって日用品の買い物を行う助け合いです。

【お願い】 *買い物をしてくださる方は、ご好意による活動です。
万が一、希望の品と違うなどの問題が発生したときの責任は、負えないと考えています。

	毎日	1~3回/週	その他
常時	光雄 充治 すゑ子	義雄・恒子 佐市 (月・水・木・金)	
昼中 14時	新一	絹枝 (月・水・木・金) 信一 寿夫 容子 (月・金) (天気のよい時) はる江 (日)	昇太郎 幸子
夕方	みどり はる江	鶴子	宏之 (月~金) 千代美 (月~金) 雅俊
自分の 買い物の 時		茂太郎・善吉 たみ子・澄江 やす子	俊治 (土・日) 笑子 (土・日)
その他	駒治 (勤め帰り) 千春 (勤め帰り) 哲三郎	小百合 芳江 鈴子 修三 喜久江 利市 年男 久子	栄次 芳夫 勲 藤太郎 幸江 ぶみ子 末吉



お願いは、どうすればいいの

なにか、お手伝いをお願いしたいときは、自分のお願したいこと、相手がお手伝いのできる内容をたしかめて、直接お願いをします。
依頼(お願いされた人)を受けた人は、都合がよければお手伝いをお願いします。
都合が悪いときは大字福祉委員会の委員長までご連絡していただきます。
委員会で対応を検討します。

地域で支え合う結の家



古民家を改修した「結の家」外観

所の人々が楽しく寄り合ったり、要介護のお年寄りが食事や入浴をしたりできるサービスを提供する。社会福祉士や看護師、ケアマネジャーの有資格者四人が常

愛東外町にデイサービスセンター

19日から受け入れ開始

NPO法人「結の家」が開設

【東近江】東近江市愛東外町に古民家を改修したデイサービスセンター「結(ゆい)の家」が開設され、十九日からお年寄りを受け入れる。

同町では、平成七年に地域の中での老人福祉施策を考える「福祉委員会」が設置され、その議論を深めていく中で身近な地域にデイサービスセンター開設の必要性が浮かび上がってきたことから、その委員の一人で実務経

験のある元町社協職員の大田清藏さん(43)が代表を務めるNPO法人「結の家」が開設され、デイサービス事業を始めることになった。

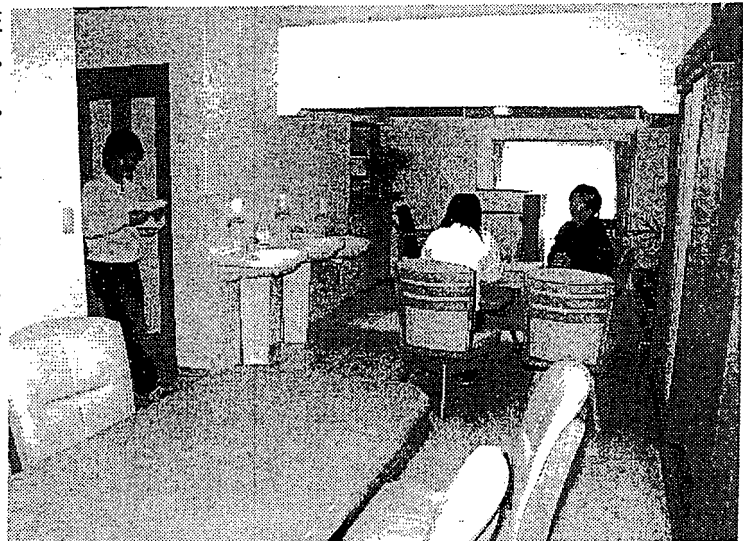
完成した「結の家」は、町内で空き家となっていた木造平屋建ての古民家を借用し、お年寄りが安心して過ごせるよう、内部を食事や団らんの場となるテニール、入浴室、厨房、機能訓練室などをバリアフリー化して改修

整備した。結の家「結」とは、集

落内の助け合い組織の呼び名で、近所の人々が楽しく寄り合ったり、要介護のお年寄りが食事や入浴をしたりできるサービスを提供する。社会福祉士や看護師、ケアマネジャーの有資格者四人が常駐し、日、月曜日を除く毎日、午前九時半～午後四時まで受け入れる。利用するには、介護保険サービスの利用者負担が必ず。

楽しく自由に集える、憩いの場にしていきたい」と話している。

NPO法人「結の家」では、活動を支える会費を募集している。入会金一千元、年会費二千元で誰でも会員になれる。問い合わせは、結の家(☎0749-46-1740)へ。



バリアフリーにされた内部

あつたか広場を開設

しみんふくしの家八日市

子育て井戸端会議で情報交換

悩み解消の屋根付き子供公園

NPOの法人しみんふくしの家八日市（小堀雄輔理事長）が開設した「あつたか広場」（同市東沖野二丁目）は、子育て中の母親が自由に集まり、子供を遊ばせながら悩みを相談を話し合う情報交換の場だ。これまで、事業を行なう介護、保育、グループホームに加え、子育て支援にも乗り出した同施設は、県が取り組む地域の福祉サービス・生活支援の拠点「あつたかほーむ」のモデルケースとして、県内だけでなく、外からも注目を集める。



しみんふくしの家（東沖野）に開設の「あつたか広場」

部屋中にワイワイ、カヤカヤ、その笑い声が響き、砂場や遊具が人形、おもちゃ、絵本に代わった屋根付き子供公園といったところだ。もちろん公園だから、使用も無料、自由足が運べる。

あつたか広場は、世代交わり子育て支援を目的に設けられた。子育てに経験の浅い母親が子供とともに集まり、悩みや相談を話し合ったり、先輩からの話を聞いたりして、味方感が張り巡らされ

た約千畳のワンフロアを情報提供（井戸端会議）の場として使っている。利用時間は平日の午前10時から正午までだが、企画運営を担当する専属のコーディネーターが配属され、毎月一回、母親と子育て経験者ほか、お年寄りの参加をお話を聞いている。

また、広場へは同じ屋根の下にあるグループホーム（入所八人の高齢者も訪れ、子供と母親に交じっての井戸端会議に花を咲かせる。この温かい空気を、世代間交流だけでなく「地域が家庭」を再認識させる。

小堀理事長は「八日市市という地域性から、外国の人にも参加を呼び掛け、子育てだけでなく、日常生活の支援や異文化交流にも努め、コミュニティの拠点にした」と、今後の抱負

を語る。

園児も募集 同施設内には、子育て支援の一環として保育事業にも取り組んでいる。〇歳から就学前の幼児を対象に、自然と親子ながら、あつたか広場の学童保育所に通う子供のほか、ホム入所の高齢者のふれあいの場でもある。一時預かりから長期保育まで、時間や料金など詳しくは、しみんふくしの家八日市の保育担当（☎20-5457）へ問い合わせる。

「人々が互いに支え合い、互いに尊敬し合える、住み慣れた住家やわが町で、自分としての生活が感じられる場所を作りたい」とを願った88年3月、「しみんふくしの家八日市」（小堀雄輔）が誕生した。



「あつたか広場」にグループホーム入所者も参加

新しい市民社会をめざして

もめて。その結果、おとなも子どもも、単に施設に預かるだけでなく、入所サークルや講演会などさまざまな活動の場をつくりだす。出展保育、そして産前産後の母親支援のためのスピーチライター事業も実施している。いずれも保育士が中心メンバーだ。

連絡先 八日市市東沖野2の5の5。電話、ファクス0748・20・5457

「あつたか広場」も進んでいる。会員も100人を超え順調に発展しているが、事務局員も川弘子さんは、メンバーの介護員について「因果症になつて住み慣れた住家、わが町で生活するお年寄りを、医療、介護を総合的に導いていきたい」と抱負を語る。

住み慣れた家、町で

自分らしい生活を

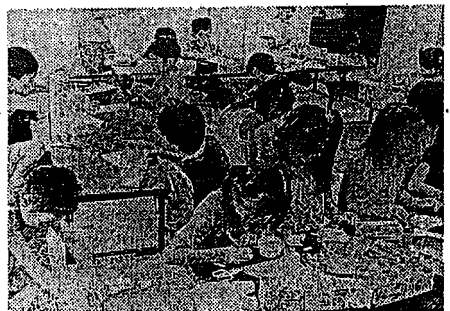
保障を理念に身体介護と家事援助を行う訪問介護事業も実施している。身体介護は食事、排泄、入浴、衣類を着たり脱いだりの支援を、家事援助は掃除、拭き、調理、買い物などが対象だ。利用区域は八日市市を中心に蒲生、神崎、愛知郡の一部に及び、日曜、夜間も含め24時間対応できる。

学童保育事業は、八日市南小区（市引小区）、学童クラブおきの「学童クラブおきのびき」を開設している。女性の社会進

しみんふくしの家八日市

出が進むなか、低学年の子もたちが放課後、安全に、しかも有意義に過ごせる場所を、という親たちの要望に応えた事業だ。平日の午前11時45分から午後6時15分まで開いている。定員はそれぞれ20人ほどだ。

あつたかネットワーク



夕涼み会の看板を作る学童保育の子どもたち

で受け入れられなくないのが、初期であれば家族、地域理解と適切な福祉（介護）が求められる。また、このためには医療（専門医が）りつ（医）と福祉（介護）と連携が必要になってくる。適切な役割を果たす神経内科医不足しているのが大きな悩みという。NPOの頑張りが、では解決できない問題だが、川弘子「多くの人々を一緒に歩み進んでいきたい」と前向きだ。【富田完未

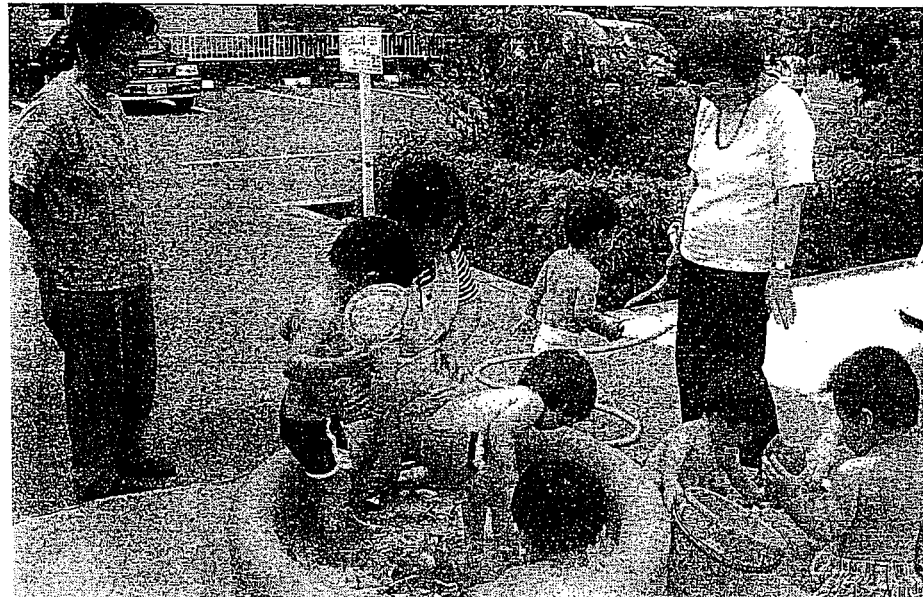
ヘアのことなら銀香グループ
アビ 銀香 パームハウス
 Tel.0748-23-5959 Tel.0748-23-2032
スタッフ募集
 やる気のある方お電話ください

資生堂 カネボウ化粧品 コーセー etc
20% OFF!
 美容師の必須アイテム
notes de beaut
ZICの店
 美容師 美容師 美容師

報知写真新聞

昭和48年3月10日第三種郵便物認可
 購読料一月500円一部20円

平成14年(2002年)7月24日(水)
 発行所/報知写真新聞社
 (東京) 東京都中央区新富二丁目4-3 TEL.03(3552)0731
 (大阪) 大阪府北区天満一丁目19-15 TEL.06(6357)7337
 (天津) 天津市梅林1丁目3-25 TEL.077(527)1117
 (中部) 八日市市中野町1005 TEL.0748(23)1117
 ©報知写真新聞社(2002年) ©資写市民新聞社



元気に水遊ぶ子どもたちと時折声を掛けながら見守るお年寄り

お年寄りとのふれあい楽しみながら 青空と自然の下でのびのび元気に しみんくくしの家八日市保育 新施設へ移転で

しみんくくしの家八日市 子どもたちの交流を楽しく保育が今春、駅前ビルの一室から庭や花壇のあるしみんくくしの家グループホーム(八日市市東神野二丁目)の施設内に移転し、子どもたちが活動している。また、グループホームを利用するお年寄りも、外から聞こえてくる元気な声に誘われて、頻りに高年齢者のためのグループホームを東近江地域ではじめて東神野二丁目一丁目に設立し、子育て支援がスタートした。

これを機に、保育とグループホームを二か所に集約することで、子どもたちとお年寄りの自然な交流の場の確保や、人形形成など、相乗的な効果が期待できるとして、ホームの一室を保育室にすることに、施設内の花壇には実のなる木が多く、子どもたちは季節や自然の恵を感じ、お年寄りとのふれあいを楽しんでいる。

現在、十組ほどがそれぞれの都合に合わせて利用しているようで、中には、幼稚園から帰ってからの預かってもらう保護者もいるとか。

急な用事だけでなく、自分の時間の確保、近所に遊び相手がない、基幹生活の経験などによる保育にも応じている。

保育時間は午前九時から午後五時まで、時間外や土曜日、休日の保育の相談にもつてくれる。保育料は一時七、七百円。問い合わせは、しみんくくしの家八日市(☎0748-2015450)まで。

平成17年度特定非営利活動に係る事業会計収支計算書
 平成17年4月1日から平成18年3月31日

科目	金額	小計	合計
(資金収支の部)			
I. 経常収支の部			
1. 会費、入金収入			
入金金	8,000		
会費	95,000		
賛同会費			
		104,000	
2. 事業収入			
ホームサービス事業収入	604,450		
保育事業収入	5,524,090		
出張保育事業収入	1,094,308		
訪問介護事業収入	933,230		
通所介護事業収入	38,629,893		
グループホーム事業収入	35,416,890		
学園クラブのびき事業収入	7,442,875		
学園クラブおまのびき事業収入	1,497,500		
あったか広場事業収入	1,840,000		
NPO支援センター事業収入	2,518,098		
男女参画形成活動事業収入	1,573,180		
生きたげデイ事業収入	4,644,386		
		101,718,700	
3. 補助金収入			
人件費補助			
学園のびき補助金			
		0	
4. 雑収入			
受取利息	120		
その他の雑収入	252,200		
		252,320	
経常収入合計		252,320	102,075,020

科目	金額	小計	合計
II. 経常支出の部			
1. 事業費			
人件費			
給 与	53,611,632		
賞 与	7,402,500		
法定福利費	4,040,138		
		65,054,270	
2. 管理経費			
労働保険料	842,730		
消耗器具備品費	1,210,913		
車両費	1,689,407		
水道光熱費	2,956,432		
給食費	2,817,485		
保健衛生費	51,282		
教養娯楽費	2,202,027		
旅費交通費	168,980		
研修費	1,289,345		
通信運送費	629,500		
事務消耗品費	903,347		
印刷製本費	6,544		
広報費	305,750		
会議費	681,555		
修繕費	800,180		
保守費	412,695		
賃借料	5,583,600		
保険費	501,230		
渉外費	25,300		
旅費	162,960		
租税公課	3,463,924		
雑費	111,300		
賠償保険費	1,535,046		
事業委託費	2,188,835		
雑費	106,725		
		30,647,092	
3. 施設設備関係費			
備品			
		336,000	
経常支出合計		96,037,362	
経常収支差額			6,037,658
III. その他資金収支の部			
1. 借入金収入			
2. その他の収入			
その他資金収入合計	1,535,046		
		1,535,046	1,535,046
IV. その他資金支出の部			
1. 建物取得支出			
2. 備品取得支出			
3. 建物附属設備取得支出			
4. 機械及び装置取得支出			
5. 構築物取得支出			
6. 預損失	39,969		
7. その他の支出(流動資産累計差額等)	4,109,164		
		4,149,133	4,149,133
当期収支差額			3,423,571
前期繰越収支差額			9,439,015
次期繰越収支差額(次期繰越資金)			12,862,590